



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月8日

上場取引所 大

上場会社名 アルメタックス株式会社
 コード番号 5928 URL <http://www.almetax.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小原肇
 (氏名) 生川聖一
 配当支払開始予定日

TEL 06-6440-3851
 平成24年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,030	△13.0	213	△37.5	236	△35.3	110	△46.9
24年3月期第2四半期	5,781	6.2	341	7.3	366	3.2	207	15.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	9.97	—
24年3月期第2四半期	18.80	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	9,487	7,595	80.1	688.72
24年3月期	9,387	7,569	80.6	686.36

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,595百万円 24年3月期 7,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	3.3	530	5.9	550	1.9	330	9.1	29.92

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	11,912,515 株	24年3月期	11,912,515 株
25年3月期2Q	884,037 株	24年3月期	883,837 株
25年3月期2Q	11,028,563 株	24年3月期2Q	11,029,350 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)における国内住宅建材市場は、東日本大震災からの復興需要等により一部に回復の兆しが見受けられるものの本格的な回復に至らず低調に推移いたしました。

このような状況のなか、当社の経営成績は、主力製品である新設戸建住宅用建材及びリフォーム用住宅建材の受注は概ね計画どおりに推移したものの、引続く欧州の財政金融危機並びに景気牽引役であった新興国の経済成長に翳りが見えはじめたこと等により株式市場が前事業年度末に比べ大幅に下落したことに伴い、当社の保有する有価証券の一部で評価損を計上することを余儀なくされました。

その結果、第2四半期累計期間の経営成績は、売上高は50億3千万円(前年同期57億8千1百万円, 13.0%減)となりました。

利益面につきましては、営業利益は2億1千3百万円(前年同期3億4千1百万円, 37.5%減)、経常利益は2億3千6百万円(前年同期3億6千6百万円, 35.3%減)、四半期純利益は1億1千万円(前年同期2億7百万円, 46.9%減)となりました。

なお、四半期における有価証券の評価方法は洗替え法を採用しており、第3四半期及び平成25年3月期期末決算においては、その期末日の時価等により評価損の計上額が変動する場合があります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産合計は、前事業年度末に比べて1.1%増加し、94億8千7百万円となりました。

これは、主に株式市場の下落に伴い当第2四半期会計期間末の投資有価証券及び関係会社株式の評価が9千3百万円減少いたしましたが、棚卸資産が4千万円、受取手形及び売掛金(電子記録債権含む)が1億3千9百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。なお、当事業年度より営業外費用削減を目的として、一部客先からの入金条件を手形期日前金利差引による現金入金から期日現金入金に変更いたしました。その結果、現金及び預金が6億1千4百万円減少し受取手形及び売掛金が同額増加しております。

負債合計は、前事業年度末に比べて4.1%増加し、18億9千1百万円となりました。

これは、主に支払手形及び買掛金が1億4千万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べて0.3%増加し、75億9千5百万円となりました。

これは、主に利益剰余金が5千4百万円増加したこと、当第2四半期会計期間末のその他有価証券評価差額金が2千8百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは△5億3百万円(前年同期3億1千2百万円)、投資活動によるキャッシュ・フローは△5千8百万円(前年同期△5千3百万円)、財務活動によるキャッシュ・フローは△5千9百万円(前年同期△6千8百万円)となり、現金及び現金同等物は、16億7千6百万円となり、前年同四半期会計期間末に比し2億1千9百万円の減少となりました。

引続き、総費用の抑制に努め収益力の強化を図る方針です。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期業績予想については、平成24年5月10日発表の平成24年3月期決算短信に記載しました平成25年3月期の業績予想に記載のとおり概ね進捗しており、発表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期累計期間における営業利益、経常利益、税引前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,297,972	1,676,206
受取手形及び売掛金	842,602	1,498,609
電子記録債権	1,191,028	1,289,798
商品及び製品	95,598	105,617
仕掛品	13,792	17,431
原材料及び貯蔵品	352,122	378,764
その他	178,752	224,450
貸倒引当金	△1,728	△2,370
流動資産合計	4,970,142	5,188,507
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,351,354	1,307,684
土地	1,494,526	1,494,526
その他(純額)	482,173	491,410
有形固定資産合計	3,328,054	3,293,622
無形固定資産	9,843	19,990
投資その他の資産		
投資有価証券	538,552	463,546
関係会社株式	430,102	411,396
その他	119,204	118,628
貸倒引当金	△8,148	△8,148
投資その他の資産合計	1,079,711	985,423
固定資産合計	4,417,609	4,299,036
資産合計	9,387,751	9,487,544
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,008,697	1,149,557
未払法人税等	80,028	78,623
賞与引当金	150,000	158,000
その他	297,126	242,312
流動負債合計	1,535,851	1,628,493
固定負債		
退職給付引当金	23,049	9,844
その他	259,215	253,660
固定負債合計	282,265	263,505
負債合計	1,818,117	1,891,998

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,160,418	2,160,418
資本剰余金	2,584,533	2,584,533
利益剰余金	3,069,111	3,123,972
自己株式	△203,086	△203,132
株主資本合計	7,610,977	7,665,792
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	60,376	31,473
土地再評価差額金	△101,719	△101,719
評価・換算差額等合計	△41,343	△70,246
純資産合計	7,569,634	7,595,545
負債純資産合計	9,387,751	9,487,544

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	5,781,787	5,030,809
売上原価	4,497,235	3,932,614
売上総利益	1,284,551	1,098,194
販売費及び一般管理費	943,529	885,170
営業利益	341,022	213,024
営業外収益		
受取利息	200	219
受取配当金	16,071	17,895
仕入割引	4,504	3,953
その他	10,568	4,301
営業外収益合計	31,345	26,369
営業外費用		
売上割引	6,180	2,622
その他	178	21
営業外費用合計	6,359	2,643
経常利益	366,008	236,750
特別損失		
投資有価証券評価損	—	49,600
固定資産除却損	84	—
その他	9	—
特別損失合計	93	49,600
税引前四半期純利益	365,915	187,150
法人税、住民税及び事業税	132,000	67,985
法人税等調整額	26,588	9,161
法人税等合計	158,588	77,146
四半期純利益	207,326	110,004

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	365,915	187,150
減価償却費	121,933	105,672
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△65	641
賞与引当金の増減額 (△は減少)	30,000	8,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△17,333	△13,204
受取利息及び受取配当金	△16,272	△18,115
有形固定資産除却損	84	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	49,600
売上債権の増減額 (△は増加)	10,030	△750,711
たな卸資産の増減額 (△は増加)	24,427	△40,299
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△48,484	△38,594
仕入債務の増減額 (△は減少)	△17,789	130,125
未払消費税等の増減額 (△は減少)	60,314	△51,444
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△33,603	△21,418
その他	△1,237	△142
小計	477,920	△452,741
利息及び配当金の受取額	16,272	18,115
法人税等の支払額	△181,337	△69,247
営業活動によるキャッシュ・フロー	312,855	△503,872
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△51,749	△57,101
無形固定資産の取得による支出	—	△1,817
固定資産の除却による支出	△800	△50
関係会社株式の取得による支出	△291	△372
長期貸付金の回収による収入	435	425
その他の収入	256	89
その他の支出	△1,200	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,349	△58,826
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△65,816	△55,292
自己株式の取得による支出	△92	△46
その他の支出	△2,972	△3,728
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,881	△59,067
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	190,624	△621,766
現金及び現金同等物の期首残高	1,704,900	2,297,972
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,895,524	1,676,206

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(開示の省略)

セグメント情報、その他の注記事項等は、第2四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。